

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 分野 | 演劇 | 種目 | 児童劇 |
|----|----|----|-----|

申請区分(申請する区分を選択してください。)

| | |
|------|-----|
| 申請区分 | C区分 |
|------|-----|

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

| | |
|---------|---|
| 複数申請の有無 | 無 |
|---------|---|

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

| | |
|--------------------|--|
| 複数の企画が採択された場合の実施体制 | |
|--------------------|--|

| | |
|------------|--|
| その他を選択した場合 | |
|------------|--|

芸術文化団体の概要

| | | | |
|-------------------|---|---------|--|
| ふりがな 制作団体名 | かぶしきがいしゃえんげきしゅうだんえん 株式会社演劇集団円 | | |
| 代表者職・氏名 | 代表取締役 橋爪功 | | |
| 制作団体所在地 | 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-14-32 興信三和ビル2号 | | |
| 電話番号 | 0422-29-8135 | FAX番号 | 0422-29-8140 |
| ふりがな 公演団体名 | えんげきしゅうだんえん 演劇集団円 | | |
| 代表者職・氏名 | 代表 橋爪功 | | |
| 公演団体所在地 | 181-0013 東京都三鷹市下連雀4-14-32 興信三和ビル2号 | | |
| 制作団体 設立年月 | 1975年8月 | | |
| 制作団体組織 | 役職員 | | 団体構成員及び加入条件等 |
| | 代表取締役 橋爪功 取締役 井元清美 取締役 金田明夫 監査役 入沢頼二 | | 男優70名 女優74名 演出部31名 制作部4名 附属養成機関である円演劇研究所の研究生から、研究所 委員会の推薦を受け、二十人会で承認された者。その他 所属会員の推薦を受け二十人会の承認を得た者。 |
| 事務体制の担当 | 専任 | 本事業担当者名 | 桐戸英二 |
| 経理処理等の 監査担当の有無 | 有 | 経理責任者名 | 井元清美 |

| | | | |
|-----------------------------------|--|---|---|
| <p>制作団体沿革</p> | <p>現劇団代表橋爪 功を中心に、それぞれの能力を活かし充実した舞台創りを目指しています。 シェイクスピア、チャーホフなど海外の古典から、土田英生、東憲司、内藤裕子など現代作家の書き下ろし作品まで幅広いレパートリーの上演には定評があり、所属する高林由紀子・金田明夫はじめ所属メンバー全員が総力をあげて舞台創りに取り組んでいます。 俳優達は、映画やTVドラマ、声優と幅広い活動もおこなっています。 1975年 芥川比呂志を中心に、現代演劇協会「雲」から独立。 1976年 西武劇場(現PARCO劇場)にて旗揚げ公演「壊れた風景」(作別役実・演出高橋昌也) 1981年 西新宿に稽古場兼劇場「新宿・ステージ円」を開場。中村伸郎が劇団代表に就任。 1991年 仲谷昇が、劇団代表及び株式会社演劇集団円の代表取締役役に就任。 2002年 浅草・田原町に事務所、養成所機能と稽古場兼劇場「浅草・ステージ円」を開場。 2006年 橋爪功が劇団代表及び株式会社演劇集団円の代表取締役役に就任。 2014年 「浅草・ステージ円」を閉鎖、新たな事務所、稽古場を三鷹市に設ける。 現在に至る。 ※上演作品は紀伊國屋演劇賞、芸術祭賞、読売演劇大賞などの団体賞や個人賞を多く受賞。</p> | | |
| <p>学校等における 公演実績</p> | <p>「現代語狂言くすくすわっはっはっ」 作:谷川俊太郎 演出:小森美巳 ●高知市内小学校5校、慶応義塾幼稚舎など 「どんどこどん-こどものためのことばラエティ」 作:谷川俊太郎 演出:小森美巳、後藤彩乃 ●慶応義塾幼稚舎 桐蔭学園小学校など 「あらしのよるに」作:きむらゆういち 演出:小森美巳 ●桐蔭学園小学校など 「ひゅーどろろ」作:谷川俊太郎 演出:小森美巳 ●成蹊小学校、慶応義塾幼稚舎、三鷹市内小学校など</p> | | |
| <p>特別支援学校に おける公演実績</p> | <p>特になし</p> | | |
| <p>参考資料の有無</p> | <p>A</p> | <p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p> | <p>有</p> <p>無</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p> |
| | <p>Aの提出が困難な場合</p> | <p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p> | <p>有</p> <p>https://youtu.be/rvVMII3JdKI</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p> |

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 演劇集団円】

| | | | | | | |
|-------------------------------|---|----------|-----------------------|--------------------|--|-----------------------------|
| 対象 | <input type="radio"/> | 小学生(低学年) | - | 中学生 | | |
| | <input type="radio"/> | 小学生(中学年) | | | | |
| | <input type="radio"/> | 小学生(高学年) | | | | |
| 企画名 | おぼけリンゴ | | | | | |
| 本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付 | <p>作 谷川俊太郎 ヤーノシュの絵本「おぼけリンゴ」(福音館書店)より 構成・演出 小森美巳 作詞 谷川俊太郎 作曲 小森昭宏 舞台監督 桐戸英二</p> | | | | | |
| 著作権 | <input type="radio"/> | 制作団体が所有 | <input type="radio"/> | 制作団体以外が所有する事項が含まれる | 取得済 | (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況 |
| 演目概要 | <p>ワルターは リンゴの木を いっぱんもっていました。 けれども この木には まだひとつも 実がなったことはありません。 花さえ 咲いたことが ないのです。 ある春の夜 リンゴの木に すてきな白い花が ひとつ咲きました。 夏になると 花はちいさな 実になりました。 やがて 秋がきて リンゴは ひましに 大きくなりました…</p> <p>ポーランドの作家ヤーノシュの「おぼけリンゴ」を元に詩人の谷川俊太郎さんがオリジナルの舞台台本を作りました。 無欲だった貧しい男ワルターが、ひとつの巨大なリンゴを手に入れたことにより、欲が生まれ大騒動に巻き込まれます。 リンゴを失ったとき、はじめて欲張ることの無意味さを知ります。 いくつもの登場人物を3人の俳優で演じ、生演奏と歌、原作絵を使った紙芝居風な作品です。</p> | | | | | |
| 演目選択理由 | <p>作者の谷川俊太郎さんは教科書でも多く取り上げられ、小学生にも馴染み深い詩人です。 谷川さんが持つ日本語の造詣の深さが、豊かな言葉としてそのままセリフとなり俳優が演じます。 主人公ワルターを惑わす巨大なおぼけリンゴは、舞台美術などで登場させず、あえて無対象演技で俳優が あたかもそこに存在するモノのように表現します。子ども達は、「おぼけの形をしたリンゴや黒いリンゴ、七色のリンゴ」など固定概念に 囚われないリンゴを生み出します。そこには想像力、発想力を発揮し観劇してくれることを期待した演出となっています。 また音楽は、ギターとリコーダーによる生演奏、効果音もすべて打楽器や民族楽器を使うことで、ライブ感のある舞台空間を 生み出しています。 谷川さんの言葉の力、子ども達の発想力、俳優によるライブ感が一体になった芸術鑑賞が期待されます。</p> | | | | | |
| 児童・生徒の共演、参加又は体験の形態 | <ul style="list-style-type: none"> ・劇中に登場する町の人を演じてもらい、俳優と共演していただきます。 台詞は、台本の通りでも構いませんし、児童オリジナルのセリフで表現してもらっても構いません。 学校と協議の上、どちらでもできるように対応いたします。 ・劇中に登場する歌「ひみつのうた」に出てくる合の手を参加者全員で発していただきます。 | | | | | |
| 出演者 | <ul style="list-style-type: none"> ・手塚祐介 1981年 奈良県出身。兵庫県立ピッコロ劇団附属養成所、円・演劇研究所を経て、劇団員昇格。キャリア20年。 小柄な身長を活かした配役が多い。商業演劇から小劇場の舞台まで幅広く活動。巡回公演経験者。2児の父。 ・玉置祐也 1981年 愛媛県出身。舞台芸術学院、円・演劇研究所を経て、劇団員昇格。キャリア15年。 幅広い演技力に定評があり、劇団公演ではシェイクスピアから現代劇までこなす実力がある。2児の父。 ・その他1名 | | | | | |
| 公演出演予定者数 (1公演あたり) | 出演者: 3 名 スタッフ: 1 名 合計: 4 名 | | 機材等 運搬方法 | | 積載量: ハイエース t 車 長: 4.5 m 台 数: 1 台 | |

【公演団体名 演劇集団円 】

| | | | | | | |
|---------------------------------|---|---------|-----------------|-----|-------------------|--------|
| 実施に当たっての 会場条件 | 実施条件等確認書①をご確認ください。 | | | | | |
| 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安 | 前日仕込み | 無 | 会場設営の所要時間 | | 2 | 時間程度 |
| | 到着 | 仕込み | 本公演 | 内休憩 | 撤去 | 退出 |
| | 9時45分 | 10時～12時 | 13時30分～14時30分 | 0分 | 14時30分～ 15時30分 | 15時30分 |
| | ※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 | | | | | |
| 児童・生徒の 参加可能人数 | ワークショップ | | 概ね60名もしくは高学年クラス | | | |
| | 本公演 | | 概ね60名 | | | |
| ワークショップ 実施形態及び内容 | <ul style="list-style-type: none"> 俳優と参加児童との信頼関係を作る為のコミュニケーションに取り組みます。身体を動かしながらのウォーミングアップ。シアターゲームなど。 作品の説明 ただ作品を説明するのではなく、クイズや選択形式など児童の興味を促す方法で取り組みます。 本番で共演するセリフの指導。 児童にセリフを考えてもらいます。場面説明とそれに則したセリフの指導をいたします。 | | | | | |
| ワークショップ 実施形態の意図 | <p>実際に本番で演じる俳優がワークショップを実施することで、信頼関係を構築し、より充実した鑑賞となるよう配慮していきます。</p> <p>またセリフについては、児童Aさんが考えたセリフを児童Bさんに演じてもらうことで、作り手と演じ手の双方がいて舞台が成り立つことを知ってもらいます。</p> <p>考えることが好きな子、演じることが得意な子とその個性を尊重したいと考えています。</p> | | | | | |
| 特別支援学校での 実施における工夫点 | <p>上記内容に則した取り組みが基本ですが、学校と相談し工夫が可能です。</p> <p>例えばセリフが難しければ、劇中の効果音を打楽器等で参加してもらうための指導など。</p> | | | | | |
| 実施可能時期 | 実施可能時期スケジュール表をご確認ください。 | | | | | |

演劇集団 円

作 谷川俊太郎

ヤーノシュの絵本「おぼけリンゴ」(福音館書店)より

構成・演出 小森美巳

出演 手塚祐介 & 玉置祐也 ほか

おぼけ リンゴ



おばけ リンゴ

原作・絵／ヤーノシュ〈福音館書店刊〉
構成・演出／小森美巳
作詞／谷川俊太郎〈舞台劇「おばけリンゴ」より〉
作曲／小森昭宏
制作／桐戸英二
出演／手塚祐介 玉置祐也 ほか1名

ワルターはリンゴのきを いっぽんもっていました
けれども この木には まだ ひとつも みがなったことはありません
はなさえ さいたことが ないので
あるはるのよ リンゴのきに すてきなしろいはなが ひとつさきました
なつになると はなは ちいさな みになりました。
やがて あきがきて リンゴは ひましに おおきくなりました・・・



円・こどもステージによる大型舞台劇として上演してきた「おばけリンゴ」が、原作絵本をベースに3人編成での芝居として再構成した作品です。

紙芝居風の手法によって、俳優3人によって物語が展開し、さまざまな登場人物を3人で演じ分けます。

ギターとリコーダーによる生の音楽と歌を盛り込み、次第に大きくなる不思議なリンゴ（おばけリンゴ）も俳優が無対象で表現します。子どもたちは、それぞれの想像力で、おばけリンゴをイメージし楽しんでもらえます。

演劇集団 円の紹介

演劇集団円は、1975年に故・芥川比呂志を中心に劇団雲から独立した集団で、2020年に創立45周年を迎えました。現代表は、俳優の橋爪功。俳優・スタッフを合わせると170名超が所属しています。年3～4本の公演や地方公演を行っています。

円・こどもステージは、女優であった故・岸田今日子の企画によって1981年より始まりました。谷川俊太郎、佐野洋子、別役実、きむらゆういちなどによる書き下ろしにより、その作品数は30作品を超えます。良質の戯曲と音楽などが評価され、数多くの賞に選ばれ続けています。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

| | | | | | | | | | |
|-------|------------|----|----|----|-------|------------|-----|----|-----|
| ID | K137 | 分野 | 演劇 | 種目 | 児童劇 | ブロック | B/C | 区分 | C区分 |
| 公演団体名 | [C区分]演劇集団円 | | | | 制作団体名 | 株式会社 演劇集団円 | | | |

① 会場条件等についての確認

| 項目 | 必要条件等 | | | | | | | 応相談 | |
|-----------------|-----------------------------------|----------------|-------|--|------------------------|------|----|------|---|
| 控室について | 必要数* | 1室 | 条件 | 体育館に舞台があり、緞帳が使える場合は、控え室として使用。もしくは体育館に近い空き教室でも可 | | | | 可 | |
| 搬入について | 来校する車両の大きさと台数* | | | バン | 1台 | | | 不可 | |
| | 上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細 | | | | | | | | |
| | 来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ | | | ハイエース 長さ4.5m | | | | 不可 | |
| | 搬入車両の横づけの要否* | | | 要 | | | | 可 | |
| | 横づけができない場合の搬入可能距離* | | | 30m以内 | | | | 可 | |
| | 搬入経路の最低条件 | | | ・屋根がある経路が望ましい ・授業中の教室前を通らないルート | | | | 可 | |
| | 理由 | | | ・搬入搬出時間の短縮のため | | | | | |
| | 設置階の制限* | | | 問わない | | | | 可 | |
| | 搬入間口について 単位:メートル | | 幅 | 1.5m | 高さ | 1.8m | | 可 | |
| | WSIについて | 参加可能人数 | | 60名程度まで | | | | 不可 | |
| 学年の指定の有無* | | なし | 指定学年* | 高学年 | | | 可 | | |
| 所要時間の目安 単位:分 | | 90分程 | | | | | 可 | | |
| 本公演について | 会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間 | | | ※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。 | | | | | |
| | 鑑賞可能人数 | | | 60名程度 | | | | 不可 | |
| | 舞台設置場所* | | | フロア | | | | 不可 | |
| | 舞台設置に必要な広さ 単位:メートル | | 幅 | 6m | 奥行 | 6m | 高さ | 特になし | 可 |
| | 体育館の舞台を使用する場合の条件 | 舞台袖スペースの確保* | | | 要 | | | | 可 |
| | | 舞台袖スペースの条件* | | | 人が通り抜けできる分で構いません | | | | 可 |
| | | 緞帳* | 要 | | バトン* | 不要 | | 可 | |
| | 遮光(暗幕等)の要否* | | | 不要 | 理由 | | | — | |
| | ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です) | 指定位置へのピアノの移動* | | 不要 | ※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。 | | | — | |
| | | ピアノの事前調律* | | 不要 | | | | — | |
| | フロアを使用する場合の条件 | バスケットゴールの設置状況* | | 格納されていれば可 | | | | — | |
| | 公演に必要な電源容量 | | | 20~50A | ※主幹電源の必要容量 | | | 可 | |
| | その他特記事項 | | | | | | | 応相談 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

会場図面(表記単位:メートル)

| | | | | |
|-------------------|---|-------|----|------|
| 搬入間口について | 幅 | 1.5m | 高さ | 1.8m |
| 搬入車両の横づけの可否 | | 要 | | |
| 横づけができない場合の搬入可能距離 | | 30m以内 | | |

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

